

広域
避難

津波避難でのバリアフリーの課題

1

津波避難におけるバリアフリーの課題

- (1) 津波避難の特徴
- (2) 既往研究
- (3) 内閣府アンケート
- (4) 現地調査概要

2

(1) 津波避難の特徴

日本に近い地震による津波
避難移動に利用できる時間 数分から30分程度

[移動速度が遅い方]
避難できる範囲が限られる
(津波避難ビル)
全体の避難所要時間が長くなる

安全な場所に避難できる方の数が減る

3

(2) 既往研究

[市街地移動のシミュレーション]

建物を避難場所とした場合でも
建物の入口への到着で避難終了

津波到達までの時間が短い場合
建物内移動時間が避難の可否に決定的

4

(2) 既往研究

[避難のバリアフリーを扱った研究]

滞在生活に関する研究・有
避難行動に関する研究・無

[3.11以降の状況]

内閣府・避難支援者に大規模アンケート
要介護者を含めた避難訓練の報告

5

(3) 内閣府アンケート

訓練と実際の避難との異同について
避難支援者にアンケート

課題指摘

情報収集、伝達手段、切迫感の伝え方等

6

(4) 現地調査概要

[3.11に津波被災した6自治体へのヒアリング]

早期避難開始 + 避難時間に余裕を確保

訓練の充実が必要

家族共にクルマで屋上駐車場へ避難・滞在

クルマ避難・課題多、有効

7

避難バリアフリーに関する生の声

[釜石市役所]

瓦礫で2~3日間、出られなくなったビルがある

住民各自が防災意識をもつことが重要

無くなったのは多くが要援護者

早期避難開始が重要

8

避難バリアフリーに関する生の声

[釜石市・津波避難ビル例]



9

避難バリアフリーに関する生の声

[気仙沼市役所]

クルマ避難

高齢者等歩行避難が困難な方

家族で、早めに魚市場の屋上駐車場へ避難

海沿い道路もあまり混雑していなかったようだ

建物

誰もが入りやすい形状にするような規制が必要

10

避難バリアフリーに関する生の声

[気仙沼市・魚市場]

津波避難ビルとして建設



11

避難バリアフリーに関する生の声

[南三陸町役場・病院]

病床階 津波は来ないことになっていた

急いで上階搬送開始、間に合わなかった

いろんな人が逃げて来るという想定が大事

健常者だけでなく、子供、高齢者、病人など

要介護者への配慮が必要

12

避難バリアフリーに関する生の声

[南三陸町・病院]

助かった方 隣棟5階に避難できた方



13

避難バリアフリーに関する生の声

[南三陸町役場・集合住宅]

(屋上まで津波・屋上でのお話)

義足の方 流れてくるカラーボックスやタンス
を拾い、そこに座らせた。

移動困難者 翌日・ヘリ移送

屋上昇降機 津波避難での利用・不明

14

避難バリアフリーに関する生の声

[南三陸町・集合住宅]



15

避難バリアフリーに関する生の声

[石巻市役所]

階段を上れない人々 スロープなどが必要

16

避難バリアフリーに関する生の声

[石巻市内・避難ビル管理者]

透析患者が数人いた

従業員が4時間かけて徒歩で救助要請

透析患者はヘリで救助

17

避難バリアフリーに関する生の声

[石巻市内・避難ビル]

2階直近まで浸水



18

避難バリアフリーに関する生の声

[石巻市立中学校]

津波が突然見えてきて直接3階に上った
足の悪い方で階段が滞りかけた
みんなで抱えて上った

市指定避難場所 想定津波浸水深より低い1階
学校独自の判断 事前に3階に変更

19

避難バリアフリーに関する生の声

[石巻市立中学校]



20

以上でございます

21